

広報



まさきにあなたへ。

まさきの魅力と情報をお届け

まさき

11

November 2023

No. 564

cover 東古泉地区
「秋祭り」



まさき人

松前の魅力伝え隊

西村風咲さん 小松久人さん 鈴木颯さん

健康のヒケツ

山内麻美さん

Boys & Girls, Be Ambitious!

高木希咲さん 増井暁士さん 中越咲希さん 永江遥香さん



7～11_獅子が各地域で舞う(7 宗意原、8 永田、9 上高柳、10 横田、11 大溝) 12_4年ぶりの胴上げ(恵久美) 13_狩人のお面が怖くて涙(中川原) 14_3頭もの獅子が舞う(神崎) 15_「来年も楽しみだね」(徳丸)



秋祭り

松前町の秋祭りは、10月13日から15日まで行われ、力強い鉢合わせや地域色豊かな神事が各地で繰り広げられました。
 新型コロナウイルスの影響で、みこしや獅子舞の運行を中止していた地区が多く、当日は4年ぶりの運行を待ちわびた多くの人々が祭りに参加。
 町内には、朝から夜遅くまで「ヨイサツ、ヨイサツ」「チョーサ、チョーサ」の音が響き渡り、祭りを楽しむ人たちの笑顔があふれていました。

1_ちよちんを手に高張りへ(昌農内) 2～4_声を掛け合いながらみこしを担ぐ(2 徳丸、3 西高柳、4 神崎) 5_新立と本村が鉢合わせ 6_力を合わせて担ぎ上げる(中川原)



伝統を守る 立役者たち

伝統とは、世代を超えて受け継がれていくもの。秋祭りのみこしや獅子舞も受け継がれるべき伝統の一つです。猛威を振った新型コロナウイルスの影響で、消えかかった伝統がありました。それを懸命に阻止しようとした人たち。伝統を守る立役者たちに祭りにかかる思いをインタビューしました。



宗意原地区 獅子舞に魅了されて

「宗意原獅子舞保存会」の會長を務める西村俊臣さんと、息子の諒平さん。「とにかく獅子舞が好き。踊るのが好き」と目を輝かせる諒平さんは、一度は途絶えた宗意原の獅子舞が、平成11年に約40年ぶりの復活を果たした翌年からずっと獅子舞に携わっています。当時、諒平さんは4歳。子役から始まり、現在は太鼓から獅子舞まで全てをこなし、指導する立場になりました。



(左から) 西村俊臣さん、諒平さん、律くん

新型コロナウイルス感染症が流行している間も、休むことなく獅子舞を舞い続けた「宗意原獅子舞保存会」。諒平さんは、「一回止めたら終わってしまう。かっこいい獅子舞を残したかった」と当時を振り返ります。一方、俊臣さんが、「子供が少ないので、身内や知り合いに声を掛けて何とかやっている」と話すように伝統を守るための苦勞も。

諒平さんの夢は、「長男の律くんに、昔、自分が着ていた狩人の衣装を着せて、一緒に獅子舞を舞うこと」。俊臣さんと、諒平さんは、「この夢をかなえるため、自慢の獅子舞を守っていく」と力強く話していました。



中川原地区 人とのつながりを大切に

高橋皓彦さん、武智俊介さん、本田健治さん、加藤宏崇さん、三好雄一郎さん、加藤由城さんは、中川原の秋祭りを中心として運営する「中川原祭心会」のメンバー。「中川原が大好き」と口をそろえる6人は、小学校3年生頃から中川原の祭りに参加しています。

中川原は、新型コロナウイルスの影響により令和2年と3年、秋祭りでのみこしと獅子舞を中止。昨年は、地区をあげて、みこしも獅子舞も復活させました。

獅子舞の練習中、集中力のなくなった子どもに、「祭りまであと少し、頑張ろう」と優しく声をかけました。



(左上から) 武智俊介さん、本田健治さん、三好雄一郎さん、加藤由城さん、高橋皓彦さん、加藤宏崇さん

を掛けるのは加藤由城さん。三好さんが、「特に、子どもの指導に力を注いでいる」、高橋さんが、「自分が子どもの時に大人に教えてもらったことを、子どもたちに教えていきたい」と話すように、子どもたちの成長を願って、祭りに携わっています。

「祭りのために、県外から帰ってくる人もいる」と話すのは、本田さん。一度、中川原を離れている人がいることが誇りです。

武智さんは、「普段会わない人と、祭りでお会いすることが楽しみ」とほほえみ、地域の人たちとのつながりを大切にしています。

加藤宏崇さんが、「自分が大切にしていた伝統を、子どもにも大切にしてほしい。我が子を通じて伝統をつないでいきたい」と話すように、6人は、伝統を守りながら、祭りを通じて築いてきた、人とのつながりを大切にしていきたいことを決意していました。



恵久美地区 子どもたちのために

「子どもたちのために、みこしや獅子舞を途絶えさせたくない」と口をそろえる橋正登さんと、小林祐介さん。橋さんは、壮年部のメンバーとして高張り子どもみこしに、小林さんは郷土民芸部のメンバーとして獅子舞に携わっています。

生まれも育ちも恵久美の橋さんは、子どもの頃から恵久美の祭りに参加。「中学生の時、大人みこしに乗せてもらったこと、みこしを担いだりしたこと、が良い思い出」と振り返り、自分が親となった今、子どもたちにも同じ経験をさせたい、と考えるようになりました。

恵久美で、戦前から行われていた、みこしの巡業は、戦後になつて中断。しかし、昭和53年、



(左から) 小林祐介さん、橋正登さん

住民からの要望で復活を果たします。そんな、大人みこしを復活させた人たちの思いを聞くことも橋さんの原動力。「ゼロから復活させた人たちの思いを受け継ぎたい」と強く願っています。

一方、小林さんは東京都出身。結婚後、恵久美で暮らし、獅子舞に携わるようになりました。

恵久美は、新型コロナウイルスの影響により令和2年と3年、秋祭りでのみこしと獅子舞を中止。昨年、「このままでは、もう止めるのは嫌だった」と振り返ります。実施後、住民からは、「やってくれて良かった」という声。「獅子舞を舞っている人も、見ている人も楽しんでほしい」という小林さんの願いが重なった瞬間でした。

共に子どもを持つお父さんでもある橋さん、小林さんの2人。「次代を担う、子どもたちのために」恵久美の伝統をつなぎ、守り続けていくことが目標です。

まちの家計簿

地方債現在高

年度を越えて償還する借入金を地方債といいます。
 4年度の地方債残高は、3年度から4億2,426万円減り、201億3,004万円となっています。

	現在高	前年度増減
地方債現在高	201億3,004万円	-4億2,426万円
一般会計	128億1,144万円	-2億1,429万円
水道事業会計	29億1,909万円	-9,342万円
下水道事業会計	43億9,950万円	-1億1,654万円

財産

町の財産には、土地などの不動産、有価証券などの動産と、貯金である11の基金があります。
 基金は、法律や条例に基づき特定の目的のために積み立てています。4年度末の合計は、26億5,663万円です。

【公有財産】

	現在高	前年度増減
土地 (㎡)	403,033	+ 728
建物 (㎡)	109,536	- 443
山林 (町有林) (㎡)	1,702	0
有価証券 (千円)	3,300	0

特別会計

特定の事業を行うために、一般会計とは別に経理するもの

区分	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	32億5,654万円	31億6,182万円
介護保険特別会計	30億1,124万円	29億1,984万円
後期高齢者医療特別会計	5億1,005万円	4億9,198万円

企業会計

独立採算により経理するもの

区分	収入	支出
水道事業会計	収益的収支	4億4,302万円
	資本的収支	9,164万円
下水道事業会計	収益的収支	5億3,019万円
	資本的収支	2億6,687万円

【基金】

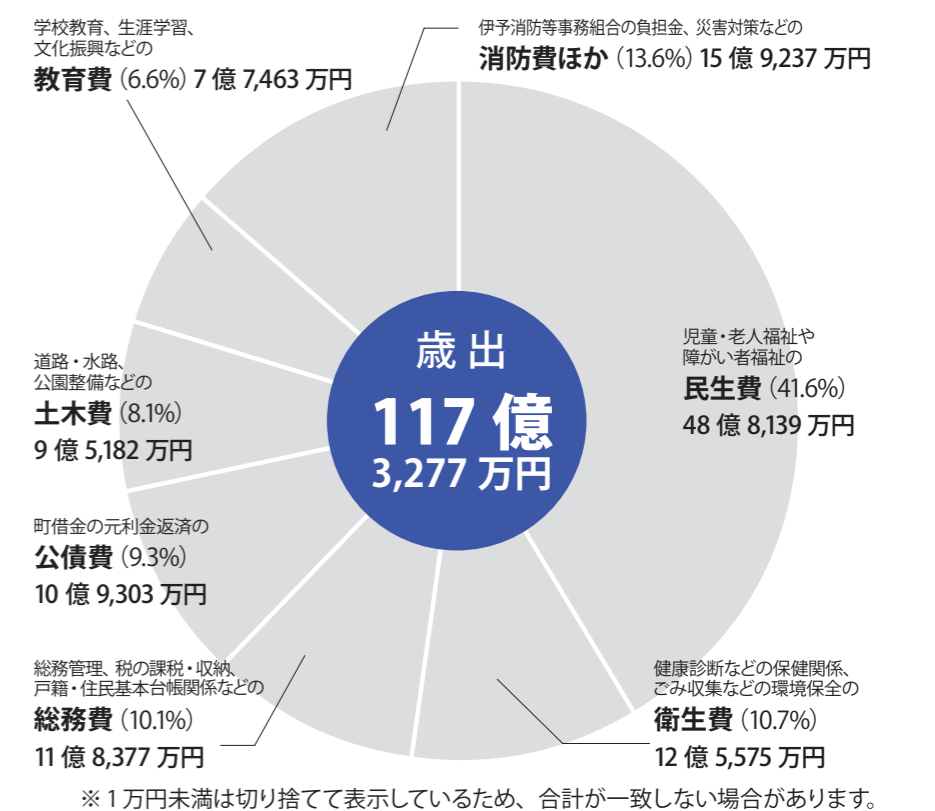
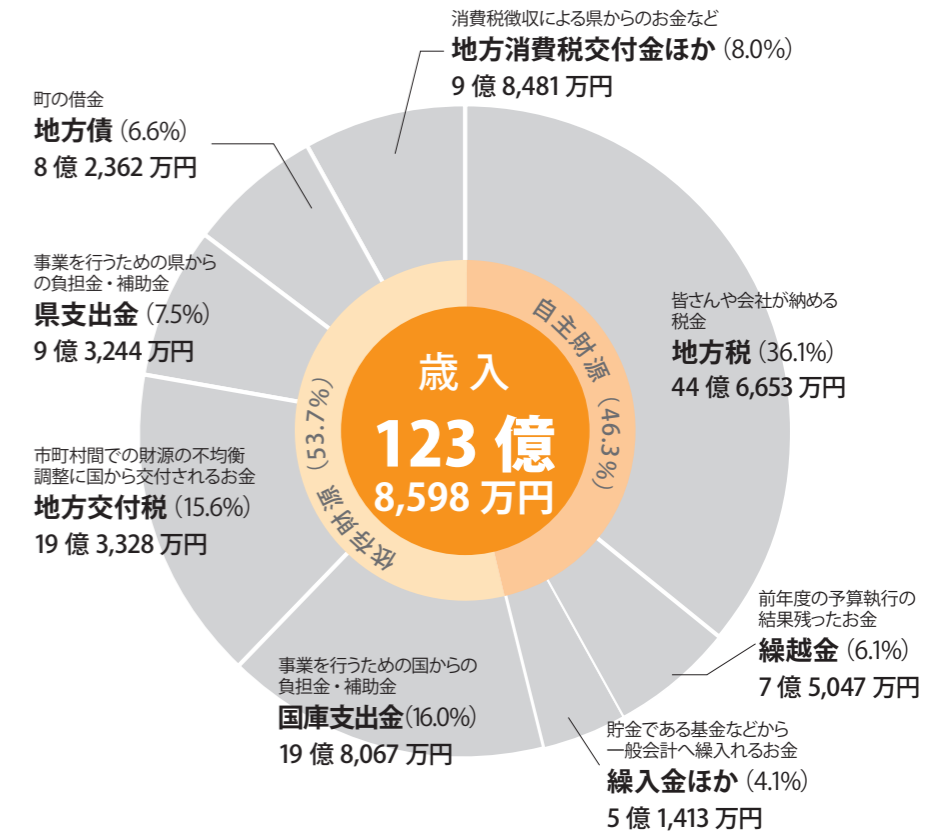
基金名 (目的)	現在高	前年度増減
財政調整基金 (一般会計の年度間の収入の調整)	10億2,677万円	+3億490万円
町債償還基金 (地方債の償還)	3億4,941万円	0万円
土地開発基金 (公共用の土地の事前取得)	2億9,977万円	+5万円
大規模地震災害対策基金 (災害予防や被災者支援)	3億円	+3,030万円
地域福祉基金 (地域福祉の増進)	1億5,773万円	+6万円
用品調達基金 (事務用品などの集中購買)	200万円	0万円
国民健康保険財政調整基金 (国民健康保険の健全な財政運営)	5,202万円	+2万円
介護保険事業運営基金 (介護保険事業の健全な財政運営)	2億5,030万円	+1,664万円
公共施設維持管理基金 (公共施設の維持管理)	2億1,044万円	+3,009万円
森林環境譲与税基金 (木材の利用促進)	747万円	+284万円
新型コロナウイルス感染症対策資金利子補給基金 (中小企業者への融資利子の補給)	68万円	-240万円
合計	26億5,663万円	+3億8,253万円

一般会計歳入

一般会計の歳入は、123億8,598万円でした。令和3年度と比べると、8.8%減少しています。
 主な理由は、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費の減額に伴い国庫支出金が減少したことのほか、松前中学校改築工事と松前小学校放課後児童クラブ新築工事が3年度で完了したことにより、それらの財源であった国庫支出金と地方債の借入が減少したことによるものです。
 また、財源の内訳は、町で賄う自主財源が46.3%、国や県に頼った依存財源が53.7%となりました。

一般会計歳出

一般会計の歳出は、117億3,277万円でした。3年度と比べると8.5%減少しています。
 主な理由は、聖浄苑の改築工事の開始に伴う伊予消防等事務組合に対する負担金の増額により衛生費が増加したものの、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費の減額や松前小学校放課後児童クラブ新築工事の完了により民生費が減少したこと、松前中学校改築工事が完了し、教育費が減少したことによるものです。
 4年度の歳出を歳入から差し引いた結果は、6億5,320万円の黒字となりましたので、翌年度へ繰り越します。



投票所一覧

※★が各区域の投票所を示しています。

第1投票区 (南黒田・北黒田)

★: 黒田保育所



第2投票区 (宗意原・新立)

★: 松前小学校体育館



第3投票区 (本村・筒井)

★: 古城幼稚園



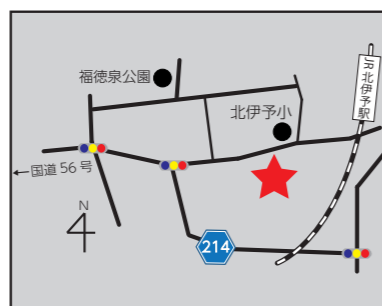
第4投票区 (徳丸・中川原・出作)

★: 出作集会所



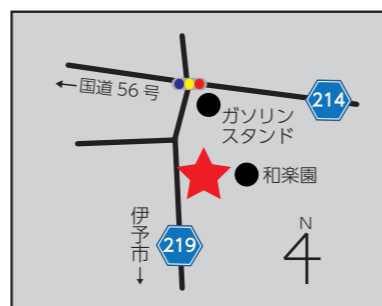
第5投票区 (神崎・鶴吉)

★: 東公民館



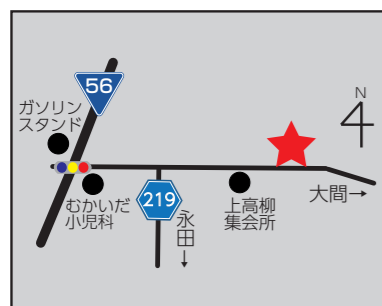
第6投票区 (横田・大溝・永田・東古泉)

★: 小富士保育所



第7投票区 (大間・上高柳・恵久美)

★: 白鶴保育所



第8投票区 (昌農内・西高柳・西古泉)

★: 北公民館



第9投票区 (北川原・塩屋)

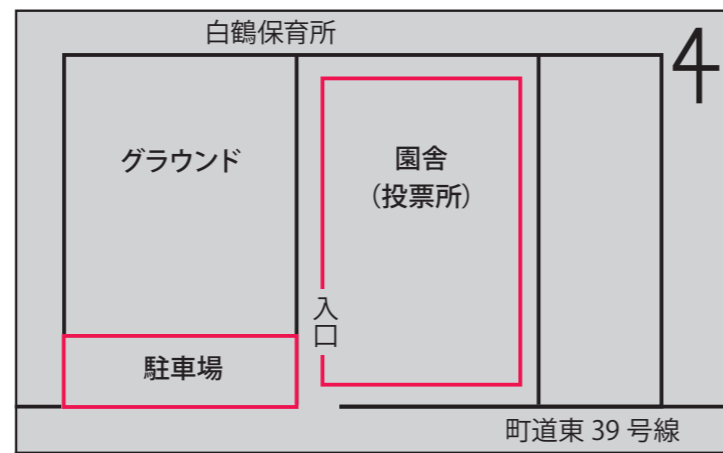
★: 北川原集会所



第7投票区の皆さんへ

白鶴保育所の旧園舎解体工事が完了したため、投票所の駐車場が変更になります。8月執行の町議会議員選挙まで使用していた仮設駐車場は廃止していますので、ご注意ください。

なお、当日は混雑が予想されますので、係員の誘導に従い、円滑な投票所運営にご協力をお願いします。



11月26日(日) 7時~20時

松前町長選挙 忘れずに投票しましょう!

松前町選挙管理委員会 ☎ 985-4132 FAX 985-4148

投票できる人

平成17年11月27日以前に生まれ、令和5年8月20日までに松前町に転入届を出した(住民登録がある)人で、引き続き松前町に住んでいる人

※ 投票当日に松前町の選挙人名簿に登録されている必要があります。

投票所入場券

投票所入場券は、11月21日(告示日)から選挙人に郵送を開始します。投票日が近くなっても投票所入場券が届かない場合は、選挙管理委員会に連絡してください。

なお、投票所入場券を紛失した場合や、まだ手元に届いていない場合でも投票できますので、投票所の受け付けで申し出てください。

期日前投票

仕事、病気やレジャーなどで投票日に投票できない人は、「期日前投票」ができます。感染症対策で、当日の密集を避けることも、期日前投票を行う理由として認められています。投票日当日に投票できない人は、投票所入場券を持って期日前投票所へお越しください。

▶日程 11月22日(土)~25日(土)
8時30分~20時

▶場所 役場2階大会議室

投票所入場券裏面の宣誓書に記入を



使用できる筆記用具

感染症対策のため、使い捨て鉛筆を用意しています。使いにくい場合は通常の鉛筆をお渡しますので、係員にお申し出ください。

筆記用具の持ち込みも可能ですが、投票用紙がプラスチック製のため、ボールペンなどで記入すると投票箱の中でくっつくおそれがあります。筆記用具を持ち込む場合も、なるべく鉛筆の使用にご協力をお願いします。



不在者投票

次に当てはまる場合は、それぞれの場所で不在者投票ができます。手続きに日数がかかりますので、申請方法・期限などは早めにお問い合わせください。

- ① 仕事や旅行などで遠隔地に滞在し、松前町で投票ができない場合
→ 滞在地の選挙管理委員会
- ② 県選挙管理委員会指定の病院などに入院・入所中の場合
→ 入院・入所中の施設(施設長に申し出てください)

代理投票・点字投票

字を書くのが不自由な人や目の不自由な人のために、代理投票や点字投票という制度があります。代理投票では、投票所の職員が補助者となり、代理であなたの意思を代筆します。もちろん秘密は守られます。

点字投票では、点字器を使った投票をすることができます。希望する人は、投票所の職員に申し出てください。

選挙公報

候補者の考え方が分かるよう、選挙公報を新聞折り込み(11月25日(土)予定)でお届けします。

選挙公報は、東、西、北公民館に備えるほか、町ホームページ(右のQRコード)にも掲載します(11月22日(土)予定)。自分はどの人に投票して松前町の未来を託したいのか、しっかりと考えましょう。



100歳おめでとうございます
令和5年度長寿者

9月18日の敬老の日にちなみ、本年度、新100歳を迎えた人をご紹介します。
※ 新100歳となった15人のうち、8人を掲載しています。



町内最高齢は106歳
いずみとしこ
出海 利子さん
=北黒田=



むかい
向井 キヨカさん
=北黒田=



たにおか あきみ
谷岡 秋美さん
=西古泉=



しげかわ ふみよし
重川 史芳さん
=昌農内=



すずき
鈴木 スガエさん
=筒井=



いけうち きくみ
池内 喜久美さん
=東古泉=



わたなべ
渡部 ラクミさん
=筒井=



ふるた ことえ
古田 事恵さん
=北川原=



はしもと こと
橋本 トシ子さん
=神崎=

交通安全への願いを込めて
交通安全ポスターコンクール入賞作品

▼町長賞



松前中2年
押岡芽衣さん



▼町長賞



松前小5年
石田咲幸さん



▼優秀賞

谷野宮優妃さん (岡田中3年)、上岡峻大さん (岡田中3年)、森田心実さん (岡田中2年)、渡部花菜さん (岡田中1年)、二宮朔さん (松前小6年)、久保玲菜さん (松前小5年)、田阪悠衣さん (松前小4年)、高岡真生さん (松前小2年)

川柳をきっかけに健康づくり
まさき健康川柳表彰式

「まさき健康川柳」の表彰式が、10月3日、役場で行われました。
これは、楽しみながら健康づくりをするため、町が健康に関するテーマで川柳を募集したものの、応募総数377点の中から、審査の結果、各賞に次の皆さんの作品が選ばれました。



【審査にご協力いただいた皆さん】
愛媛県川柳連盟
土居新山氏
松前町文化協会会長
矢田弘氏
松前町文化協会俳句部
白石浩輔氏、小笠原克枝氏

▼町長賞

向日葵を
抱きしめにゆく
ウォーキング

なるおかくらじゆ
鳴岡耕樹さん
=東古泉=

▼町民賞

噛める歯を
持てる幸せ
まだ白寿

なかの こ
中野サヨ子さん
=西古泉=

▼脳活賞

血液は
サラリ仕事は
粘っこく

やぎくみこ
八木久美子さん
=鶴吉=

▼おもしろいで賞

健康の
為とホウキを
さしだされ

いっしきみ さこ
一色美佐子さん
=筒井=

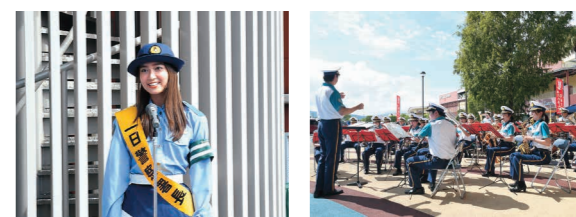
安全なまちづくりに向けて
第12回おたたさんで交通茶屋

「おたたさんで交通茶屋&愛媛県警交通安全フェア」は9月23日、エミフルMASAKIで行われ、多くの親子連れが訪れました。

開会式では、2023年東レキャンペーンガールの間瀬遥花さんが伊予警察署の一日署長を任命されたほか、愛媛県警察音楽隊による「まさき色の風」の演奏が披露され、訪れた観客を魅了しました。

その後、「おたたさん」が交通安全グッズを配布し、交通安全を呼び掛けていました。

現在、町は、信号機のない横断歩道での手上げ横断を推進するため、「大人も手を上げよう運動」を実施中です。横断歩道を渡る時は、ドライバーに向かって手を上げて手のひらを見せ、横断する意思を伝え、安全に横断しましょう。



㊤一日署長を任命された間瀬さん ㊦愛媛県警察音楽隊による演奏 ㊧交通安全グッズを配布するおたたさん



▲「大人も手を上げよう運動」PRポスター 4コマ漫画は伊予市のイラストレーター山内ひろみさんが提供



アツアツの芋炊きで親睦を深める

大間芋炊き会

「大間芋炊き会」は9月30日、教深寺境内で開催され、大間地区の住民約150人が参加しました。新型コロナウイルスの影響で中止されていましたが、4年ぶりに開催された芋炊き会。

参加した人たちは、愛媛県産のサトイモ「伊予美人」、鶏肉や厚揚げなどたくさんの具が入った芋炊きを囲んで、伊予万歳やカラオケなどの余興を楽しみながら親睦を深めていました。



伊予高生が耐震工事を体験

DIY耐震工事体験会

「DIY耐震工事体験会」は9月9日、新立地区にある住宅で開催され、伊予高等学校の生徒3人が参加しました。体験会では、名古屋工業大学川端寛文客員教授と町内の建設業者が、簡単にできる壁の補強工事を指導。生徒たちは、工具を使って、壁に耐震用パネルを取り付けるなどして、古い家屋の耐震化について学んでいました。

町内の昭和56年以前に建てられた木造住宅は無料耐震診断が可能。まちづくり課管轄係(☎985-4136)へご連絡を。

可愛い横断旗で安全に登下校を

岡田小学校「横断旗贈呈式」

「横断旗贈呈式」は9月21日、岡田小学校で行われ、伊予交通安全協会と伊予安全運転管理者協議会から町内の小学校へ横断旗200本が贈呈されました。

子どもたちに横断歩道を安全に渡ってもらいたいとの願いを込めて贈られたこの横断旗には、はんぎりを漕いでいるみぎゃんとマッキーが描かれています。6年生の松田恋和さんは、「横断旗を使って、今まで以上に安全に登下校したいです」と決意を新たにしていました。



ドキドキ! 鎌で稲を刈ったよ

青葉幼稚園「稲刈り」

10月4日、青葉幼稚園の年中・年長児約90人は、木下務さん＝徳丸＝の水田で、徳丸農業区の協力の下、「稲刈り」を行いました。

この稲は、6月に園児たちが植えたもの。園児たちは、徳丸農業区から贈呈された新しい鎌を使って、1株ずつ丁寧に稲を刈っていました。

収穫したお米は、今後、給食で提供されるほか、「おにぎり大会」を開催し、地域の人たちと一緒に食べる予定です。



Check!



当日の様子を町公式Instagramで公開中! →

さあ、運動を始めよう

まさきエクササイズ教室

「まさきエクササイズ教室」は10月5日、福祉センターで開催され、11人が参加しました。

運動習慣がない働き盛りの世代を対象に、全8回開催されている同教室。5回目の教室に参加した参加者は、理学療法士や健康運動指導士から体幹トレーニングの方法を学んでいました。

トレーニング方法を、町公式YouTube(右のQRコード)で公開中です。あなたも、Let'sエクササイズ!

Check!



かごしま国体に本町から11人が出場

特別国民体育大会出場選手団壮行会

「特別国民体育大会出場選手団壮行会」が、9月22日、役場で行われました。

選手として本町から出場するのは、6種目11人です。代表して、ホッケー少年女子の坂本みずきさん＝鶴吉＝が、「愛媛県民、松前町民の誇りを持って一戦一戦を大切に、ベストを尽くせるよう頑張ります」と決意を述べました。

選手たちは、10月7日から17日まで(ローイング(ボート競技)は9月21日から24日まで)鹿児島県の各会場で健闘しました。

差別のない社会を目指して

2023 明るい人権の町づくり大会

「2023 明るい人権の町づくり大会」は10月7日、文化センターで行われ、約250人が参加しました。

開会行事では、人権・同和教育の推進のために尽力した前愛媛県人権対策協議会松前支部長の末岡武志さん＝徳丸＝が「松前町人権教育協議会表彰」を受けました。

町内小・中学生による人権啓発ポスターや作文などの作品発表の後は、歌手の木山裕策さんが、「ぼくが生きていくために必要だったもの～今あらためて見つめ直す人とのつながり～」と題して講演。闘病生活を送りながらも諦めず、自分の夢を追い続けた経験から、「諦めないことが大切。自分を信じて、自分の力で人生をキラキラさせましょう」と訴え、参加者の皆さんは、諦めないことの大切さについて考えていました。最後は、「home」など4曲を披露し、会場が感動に包まれていました。



④講演をする木山さん ⑤表彰を受けた末岡さん ⑥小・中学生による人権作文などの発表

心身ともに健康で安心して子育てするために
産後ケア事業を利用しませんか

産後に支援が必要なお母さんが安心して子育てできるように、助産師などによる産後ケア事業を行っています。

これは、病院、助産院や自宅で、産後のお母さんが心と体を休められるようケアを受けるもの。沐浴や授乳の仕方などの相談もできます。まずはお気軽にご相談ください。



利用料は
無料です

- ▼対象者 次の①～⑤全てに該当する人
- 1 松前町に住居登録している産後4カ月未満の母とその赤ちゃん
 - 2 産後ケアの利用の必要性が認められる人
 - 3 母子ともに自宅養育ができる人
 - 4 家族などから家事や育児などの十分な支援が受けられない人
 - 5 心身の不調や育児不安がある人
- ※兄弟姉も一緒に利用する場合や施設独自のオプションを付ける場合などは、実費負担があります。
- ▼申請先・問い合わせ
子育て支援課子育て世代包括支援センター係（はぐはぐ）
☎985-4189

▶利用できるケア

ケアの種類	食事	利用回数
短期入所型(ショートステイ)	3食付き	合計 7回まで
通所型(デイサービス)	1食付き	
居宅訪問型(アウトリーチ)	なし	

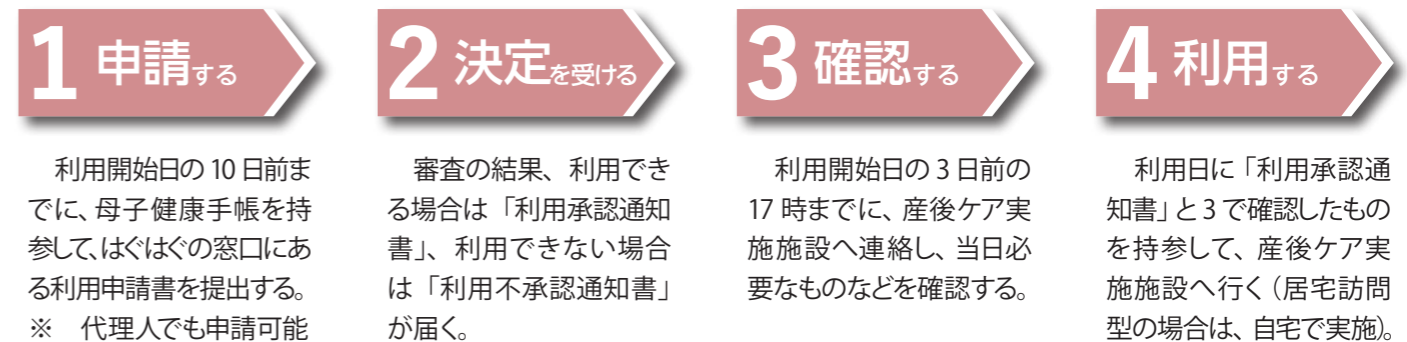
※ 利用開始日の前日17時以降(㊦・㊧、㊨を除く)に利用日などの変更やキャンセルをする場合、キャンセル料が発生します。キャンセル料は、各施設へ直接支払う必要があります。

▶利用できる施設

施設名	所在地	短期入所型	通所型	居宅訪問型
梅岡レディースクリニック	松山市竹原町1丁目3-5	○	○	○
松山まどな病院	松山市喜与町1丁目7-1		○	
まつやま助産院	松山市中一万町2-1	○	○	○
ハートレディースクリニック	東温市野田2丁目100-1	○	○	
福井ウィメンズクリニック	松山市星岡4丁目2-7		○	
矢野産婦人科	松山市昭和町72-1	○	○	
米本マタニティクリニック	松山市安城寺町537-1	○	○	

※ 施設によって、利用できる条件が異なります。詳しくは、はぐはぐへお問い合わせください。

▶利用までの流れ



11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」期間
「虐待かも?」と思ったら、すぐに連絡を

- 児童虐待を防止するためには、地域の皆さんが「子どもへの関心を持つこと」が重要です。虐待かどうか迷う場合でも、まずはご相談を。
- ▼見逃せない子どもからのサイン
- ・いつも泣き声や叫び声が聞こえる
 - ・原因不明のけが(あざ、やけど、打撲など)がある
 - ・表情が乏しく元気がない
 - ・態度がおどおどしている

- ・衣服や体が不潔である
 - ・家に帰りがたがらず家出をする
 - ・理由もなく学校などを休む
- ▼相談機関
- 子育て支援課児童福祉係
☎985-4114
- 県福祉総合支援センター
☎922-5040
- 児童相談所 虐待対応ダイヤル
☎189

65〜74歳で一定の障がいがある人
後期高齢者医療保険に加入できます

後期高齢者医療保険は原則75歳以上の人を対象とした制度ですが、65〜74歳で一定の障がいがある人も加入できます(障がい認定)。

後期高齢者医療制度に移行すること

後期高齢者医療制度に移行すること、保険料(税)や医療機関受診時に支払う自己負担額が安くなる場合があります。まずは個別にご相談ください。

- ▼一定の障がいとは
- ・身体障がい者手帳1〜3級、身体障がい者手帳4級の一部、療育手帳A、精神障がい者保健福祉手帳1級・2級、障がい年金1級・2級

障がい認定により後期高齢者医療制度に移行する場合は、申請が必要です。次の必要書類を持って保険課の窓口へお越しください。

- ▼必要書類
- ・現在加入している保険証
 - ・手帳または受給している障がい年金の証書
 - ・マイナンバーが確認できるもの
 - ・窓口に来る人の身分証明書(免許証など)
- ▼申請先・問い合わせ
保険課医療係
☎985-4107

75歳以上の皆さんへ
歯科口腔健診を受けましょう

お口の健康は、全身の健康にもつながります。ぜひ受診しましょう。

- ▼対象者 愛媛県後期高齢者医療保険の被保険者
- ※6カ月以上継続して入院している人、障がい者支援施設・養護老人ホーム・特別養護老人ホーム・介護保険施設に入所(居)している人は対象外
- ▼期限 令和6年2月29日(木)
- ▼費用 無料(1回限り)

▼受診方法 左記申込先に直接申し込んでください。確認後、クーポン券、受診票などを送ります。その後、希望する登録歯科医院に予約の上受診してください。

- ▼申込先・問い合わせ
愛媛県後期高齢者医療広域連合健康課健康増進係
☎911-7739
- 健康課健康増進係
☎985-4118



「食の安全・安心県民講座」開催

身近な「食」の「安全・安心」についての知識と理解を深めるための講座を開催します。参加費は無料です。詳細は県ホームページ(下のQRコード)で確認を。

- ▶日時 11月22日(㊦) 13時〜16時30分
- ▶場所 愛媛県武道館大会議室
- ▶締め切り 11月20日(㊥)

☎県保健福祉部薬務衛生課 ☎912-2391



12月1日は「世界エイズデー」
血液検査・相談を実施します

エイズに関するお悩みがある人は、予約してください。

- ▶日時 12月2日(㊦) 13時〜14時 ※無料です
- ▶場所 中予保健所1階検査待合室(松山市北持田町132)

☎中予保健所健康増進課 ☎909-8757

国民年金保険料は、社会保険料控除の対象です 社会保険料控除証明書が送付されます

Q 控除証明書って何ですか
A 令和5年中に収めた国民年金保険料の納付額を証明する書類です。年末調整や確定申告で「社会保険料控除」の適用を受けるときは、控除証明書や領収書の添付・提示が義務付けられています。

Q 控除証明書は、いつ、誰に送られますか
A 令和5年1月1日～12月31日の間に、国民年金保険料を納めた被保険者本人に送付されます。送付時期は次のとおりです。
【10月2日までに納付した人】
 10月下旬～11月上旬
【10月3日以降に納付した人】
 令和6年2月上旬

Q 大学生の息子の国民年金保険料を納めました。まとめて申告できますか
A 配偶者や子どもなどの負担すべき国民年金保険料を納めた場合、その保険料額も合わせて申告することができます。

Q 紛失した場合はどうすればいいですか
A 再発行ができますので、左記へお問い合わせください。
問 ねんきんダイヤル
 ☎0570-05-1165
 松山西年金事務所国民年金課
 ☎925-5175
 町民課住民係
 ☎985-4106

令和6年9月金婚者表彰を実施 結婚50年目のご夫婦をお祝します

町内在住で結婚50年目(昭和49年中に結婚)のご夫婦は、11月末までにお申し込みください。

▼申込先・問い合わせ
 松前校区会長 今井 公昭
 ☎984-7018

北伊予校区会長 中野 良雄
 ☎090-6285-7763
 岡田校区会長 森内 修
 ☎090-2804-1122
 福祉課地域福祉係
 ☎985-4232



農業者の皆さんへ 化学肥料低減定着対策事業助成金を支給します

化学肥料の使用量2割低減に向け、対象肥料(※)を購入した農業者に、購入量に応じて助成金を支給します。

(※)対象肥料
1 堆肥や下水汚泥資源などの国内資源を活用した肥料で、ペレットなど粒状に成形されているもの
2 NPKの各成分値のいずれか一つ、または複数の合計値が、地域における慣行肥料と比べて明らかに低い(少なくとも5ポイント程度低い)もの

詳細は、町ホームページ(次のQRコード)で確認してください。

▼対象 次の全てを満たす農業者
① (個人)町内に住所を有すること
 (法人)町内に本店があること
② 令和5年6月1日から6年1月31日までに対象肥料の購入契約を締結し、または締結することが確実であること
③ 購入した対象肥料が、6年3月31日までに納品されること

▼助成額
1 20kg当たり2000円
2 20kg当たり1000円

▼締め切り 令和6年1月31日(水)

▼申請方法 町ホームページから申請書類をダウンロードし、必要事項を記入の上、左記へ提出する。
問 松前町農業再生協議会事務局
 (産業課内) ☎985-4119



不法投棄はやめましょう 農業用廃プラスチックの回収

農業用廃プラスチックは、産業廃棄物です。農業をする人は「自らの責任」で適正に処理することが義務付けられています。次のとおり回収しますので、きちんと分別して、資源を有効活用しましょう。

▶日時
 11月24日(金) 9時～11時

▶場所
 伊予カントリーエレベーター(北伊予)
 松山市農協岡田野菜集荷場(岡田・松前)

▶回収対象と分別方法

- 塩化ビニール(農ビマークがあるもの)
 ※ 塩化ビニール製のひもで縛ること
 ※ パイプは45cm以下にカットすること
- ポリ、マルチ、肥料袋、洗浄済みの農業ポリボトル、マイカー線、灌水チューブ、育苗ポット、育苗箱、タイベック、寒冷紗、キャリア、ロールラップなど
 ※ 中身が見える袋に入れるか、マイカー線やポリ製のひもで縛ること
- 糸入りビニール、畦畔シート、編み込みの肥料袋など

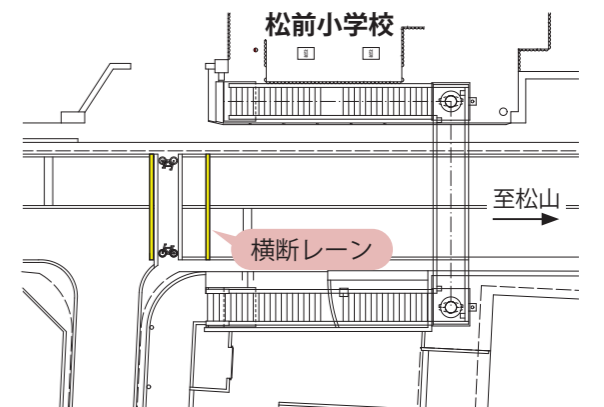
問 松山市農協資材部
 ☎968-1255

松前小学校前歩道橋をご利用の皆さんへ 補修工事に伴い道路の横断方法が変わります

県道22号伊予松山港線の松前小学校前にある横断歩道橋(筒井横断歩道橋)の補修工事を実施します。工事期間中は、歩道橋を利用できません。ご迷惑をおかけしますが、ご協力よろしくお願ひします。

▼工事期間
 10月下旬～令和6年2月末ごろ

◎工事期間中はどこを通るの?
 道路上に設置した横断レーンを通行してください。通行の際は、歩行者が安全に道路を横断できるよう誘導員を配置します(土・日曜日、祝日を除く)。



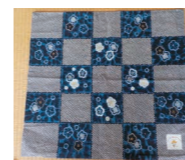
問 中予地方局道路第二課
 ☎909-8776

令和5年度 宝くじ助成事業で整備

自治総合センターの宝くじ受託事業収入を財源としたコミュニティ助成事業で、西古泉地区に次のコミュニティ備品が整備されました。

西古泉

座布団カバー、複合機など



パートで働いている人へ パート収入と税金

夫が会社勤務、妻はパート収入だけの場合、パート収入は給与所得となり、年収から給与所得控除(最低55万円)を引いて求めます。

▼夫の配偶者控除・配偶者特別控除
 妻のパート収入が103万円以下なら配偶者控除を、201万6千円未満なら配偶者特別控除を受けられます。ただし、夫の収入が119.5万円を超える場合は受けられません。

▼妻の税金
 パート収入が103万円以下なら所得税は課税されませんが、町県民税は課税されることがあります。町県民税には所得割と均等割があり、それぞれ課税される場合のパート収入額は下の表のとおりです。

配偶者のパート収入	93万円以下	93万円超 100万円以下	100万円超 103万円以下	103万円超 155万円以下	155万円超 201万6千円未満	201万6千円以上
	配偶者控除※1		○			×
配偶者特別控除※1		×		○	○※2	×
配偶者自身の課税	所得税			課税		
	町県民税			課税		
所得割	非課税			課税		
	均等割			課税		

※1 夫の給与収入が1,095万円超の場合は、段階的に控除額が減額します。
 ※2 配偶者のパート収入額に応じて、段階的に控除額が減額します。

問 松山税務署・電話相談センター(所得税)
 ☎985-4110
 ☎941-9121

- ▼はがきの種類 無地
- ※インクジェット用はありません。
- ▼販売枚数 限定1300枚
- ▼価格 1枚63円
- ▼販売の単位 10枚単位(一人100枚まで)
- ▼はがきの種類 無地
- ※インクジェット用はありません。
- ※販売枚数 限定1300枚
- ※価格 1枚63円
- ※販売の単位 10枚単位(一人100枚まで)
- ※はがきの種類 無地
- ※インクジェット用はありません。

町のオリジナル年賀はがきを販売します

新年のあいさつで、まちの魅力を発信



▼販売デザイン(イメージ)
※デザインは、変更になる場合があります。

- ▼土地の使い方が変わったとき
固定資産税は、毎年1月1日時点の現況で評価します。土地の使い方が変わった場合は、年内に税務課に届け出てください。
- ▼家屋を取り壊したとき
固定資産税の課税対象となる家

適切な課税を行うために 土地利用変更・家屋取り壊しの場合は届け出を

次の事由があったときには必ず届け出をしましょう。
屋を取り壊した場合は、年内に松山地方務局で建物滅失登記を行うか、役場に届ける必要があります。届け出を忘れると、翌年度も取り壊した家屋が固定資産税の課税対象となる場合がありますのでご注意ください。

☎ 985-4111

第9回 まさき前き 産業まつり

たわわ祭

松前町の産業の恵みが集結する「たわわ祭」を開催します。出店企業やイベントの内容など詳しくは、11月上旬の新聞折り込みチラシか町ホームページで確認してください。

- ◆日時 11月11日(土) 10時~16時
12日(日) 10時~15時
- ◆場所 まさき村店舗前駐車場(エミフル MASAKI 敷地内)
- ◆内容 特産品などの展示販売、飲食店の実演販売、企業展、ステージパフォーマンス(ダンス、子ども向けイベントや伊予高等学校吹奏楽部による演奏などを予定)



たわわ祭に出店 まつまえ町物産展

姉妹都市である北海道まつまえ町の特産品を販売します。販売する商品は、変更になったり売り切れたりする場合がありますので、ご了承ください。



今年、アツアツの「ほっけつみれ汁」を販売します。漁師町まつまえ町の味を、この機会にぜひお召し上がりください。
※ 各日 100食限定(予定)

- (たわわ祭のこと)
- ☎ 産業課商工水産観光係 ☎ 985-4120
- (まつまえ町物産展のこと)
- ☎ 松前町観光協会 ☎ 989-9880

☎ 985-4132

☎ 985-4132

松前の防災力

危機管理課危機管理係
☎ 989-5103
FAX 985-4148

万が一に備えて 愛媛県原子力防災訓練

松前町公式防災フェイスブックページ



「愛媛県原子力防災訓練」が、10月21日、県内外で行われ、本町の訓練には防災業務関係者や伊方町民など約100人が参加しました。

この訓練は、地震が発生し、伊方原子力発電所で放射性物質の放出による原子力災害が発生した場合に備え、組織の枠を超えた協力体制の強化を図るとともに、原子力防災への理解を深めようとい行われたものです。本町では、避難者、物資の受け入れ訓練などを松前公園体育館で実施しました。

訓練を通して参加者たちは、避難の在り方を考え、防災への意識を高めていました。



⑤物資受け入れ訓練
⑥避難者の体調を確認

▼定員 30人(先着順)

- ▼参加方法
①町ホームページ(次のQRコード)に公開するフォトスポットの写真と同じ場所で、自分の自転車を入れて写真を撮る。
②「たわわ祭」の会場で、①で撮影した写真を見せる。



町では、「たわわ祭」に合わせて、楽しいイベントを開催。町内のフォトスポットを巡って写真を撮った人に、景品をプレゼントします。
※「たわわ祭」の日程などは、上記を確認してください。



11月12日は、「愛媛サイクリングの日」です。普段から自転車に乗っている人も、あまり自転車に乗らない人も、この機会に、自転車に乗ってお出掛けしてみませんか。

まさきサイクリングフォトスポットサーチ



- ▼景品 「たわわ祭」で使える商品券千円分と、撮影したフォトスポット数に応じて福引ができます。
- ・撮影3カ所 福引1回
- ・撮影5カ所 福引2回
- ・撮影7カ所 福引3回
- ※撮影したフォトスポットの魅力をSNSで発信すると、撮影した箇所を2カ所分加算します(例…3カ所撮影し、SNSに投稿すると、5カ所分の撮影とみなす)。ただし、加算は1回に限りません。
- ※福引は、サイクリンググッズやフジ商品券(1等1万円分)が当たります。



☎ 985-4120

消費者力 UP 通信

「未払いのため、電気が止まる」自動音声電話に注意！

【相談事例】

「電気料金が未払いのため、電気が止まる」という自動音声電話がかかってきた。電気料金は口座引き落としで、未納になることはないと思うが、電気が止まると困るので、指示に従い有人オペレーターに電話をつないでもらった。氏名や生年月日を聞かれたので不審に感じ、案内に応じず電話を切ったが、電気を停止されたり、高額な料金を請求されることはないか。

【アドバイス】

- 電力会社が、自動音声で「電気料金が未払いのため、手続きをしないと電気が止まる」という電話をすることはありません。
- 身に覚えのない未納料金を請求されても相手にしないで。
- 非通知や知らない番号からの電話には出ない、かけ直さないこともトラブル防止に効果的です。

安心して役場の相談窓口にご相談ください！

相談は秘密厳守で、匿名でもできます。情報提供も受付中です。

お気軽にどうぞ！

▷ 消費者ホットライン

☎ 188 (9時～17時)

▷ 消費生活相談窓口 (産業課内)

☎ 985-4120 FAX 985-4147



消費生活相談員 武田 咲枝

男女の親各10人限定 親による婚活 vol.16

参加を希望する場合は、11月21日(木)までにお申し込みを。詳細は、えひめ結婚支援センターのホームページ(下のQRコード)で確認するか、お問い合わせください。

▶ 日時 12月9日(土) 14時～17時

▶ 場所 ホテルマイステイズ松山 エテルノ (松山市大手町1-10-10 2階)

☎ えひめ結婚支援センター ☎ 998-6770



松前町スポーツ協会
シニアソフト部部員募集

結成21年の65歳以上のシニアチームです。見学や体験も歓迎します。お気軽にお問い合わせください。

▼ 対象 町内在住の64歳以上の人

▼ 練習日時 毎週火・木曜日 9時30分～11時30分

▼ 練習場所 松前公園多目的広場

☎ シニアソフト部(担当 久保) ☎ 090-9773-3445

11・12月は「滞納整理強化月間」
不動産の合同公売会

▼ 日時 11月21日(火) 13時から

▼ 場所 中予地方局3階会議室 (松山市北持田町132)

☎ 愛媛地方滞納整理機構 ☎ 913-5800

高松国税局特別整理第一部門 ☎ 087-831-3111

東予地方局税務管理課納税室 ☎ 0897-56-9477

第42回松前町剣道錬成大会参加者募集

▼ 日時 12月10日(日) 9時

▼ 場所 松前中学校体育館

▼ 締め切り 11月13日(月)

▼ 参加資格 町内に在住、在学している小学生、中学生、高校生

▼ 競技種別など、詳細はお問い合わせください。

☎ 大会事務局(担当 脇) ☎ 090-2892-0400

11月15日(水)までに申し込みを
町民囲碁大会参加者募集

▼ 日時 12月3日(日) 9時

▼ 場所 東公民館

▼ 競技方法 A級(三段以上)とB級(二段以下)でトーナメント戦

▼ 参加費 500円

申し込みは、左記までお電話を。

☎ 松前町碁友会 ☎ 984-1837 (今井) ☎ 984-4683 (松本)

消防署 だより

松前消防署 ☎ 984-3404
FAX 984-4011

11月9日は「119番の日」 「慌てず」「はっきり」「正確」に

消防庁は、皆さんの防火・防災意識を高め、地域ぐるみの防災体制を確立することを目的に、昭和62年から11月9日を「119番の日」としています。

火事、交通事故、急病などは、いつ、どこで起こるか分かりません。その際に、いち早く消防職員が現場に駆けつけるために、119番通報をする時のポイントをご紹介します。



▶ 通報するときのポイント

- 1 「火事」なのか「救急」なのか、はっきり答える
- 2 正確な「場所」を答える
- 3 慌てず落ち着いて答える

消防(救急)隊が迅速に現場へ到着するには、災害内容や場所の正確な情報が必要です。通信指令員に聞かれた内容に、正確・簡潔に答えましょう。住所が分からない場合は、目印になるものを知らせてください。

※ 119番通報は、伊予市にある消防本部通信指令室で受け付けしながら、管轄の消防署に出動指令を出しています。すでに消防(救急)隊員は現場に向かっていて、電話を早く切ったとしても、早く到着するわけではありませんので、慌てず落ち着いて答えましょう。

▶ 応急処置にご協力を

状況によって、応急処置や避難誘導をお願いすることがあります。特に、意識・呼吸がない場合には、救急隊が到着するまでの応急処置がとても重要です。処置の方法は通信指令員が伝えますので、落ち着いて処置を行ってください。

▶ 携帯電話で通報するときは

- 運転をしながら通報しない
自動車などを運転しながらの通報は、大変危険です。走行中に火災や事故を発見した場合は、必ず安全な場所に停車してから通報しましょう。
- GPS機能が付いていても、場所は正確に答える
GPS機能が付いている携帯電話、スマートフォンからの119番通報は、ある程度の通報位置を把握することができます。しかし、その場所や携帯電話などの電波状況によっては、特定することが困難になります。住所や、目印になるものを正確に通信指令員に伝えましょう。

▶ 通報時によくある質問

- Q 救急車のサイレンを鳴らさないで来てほしい。
A 救急車は緊急自動車です。道路交通法により、サイレンを鳴らさなければなりません。傷病者の苦痛の軽減と救命を最優先に出動しますので、サイレンを鳴らすことにご理解ください。

News

令和5年度全国統一防火標語

火を消して 不安を消して つなぐ未来

11月9日(火)から15日(土)までの7日間、全国一斉に秋季火災予防運動が行われます。この運動は、火災が発生しやすい季節を迎えた今、予防の意識を高めることで発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生や財産の損失を防ぐことを目的としています。



1歳です。よろしくね

まつもと そうた
松本 蒼大くん
北黒田
令和4年11月18日生
(父)翔太さん (母)愛さん
パパとママの大切な宝物。幸せ
をありがとう。蒼ちゃん大好き!



たなか ちあき
田中 千瑛ちゃん
北黒田
令和4年11月13日生
(父)洋平さん (母)裕望さん
我が家の太陽ちあきちゃん♡
強く優しく育ってね!



ふなはし みお
船橋 澤ちゃん
北黒田
令和4年11月9日生
(父)薫さん (母)舞さん
生まれてきてくれてありがとう♡
お兄ちゃん3人と沢山遊ぼうね♡



きくおか さら
菊岡 幸来ちゃん
筒井
令和4年11月15日生
(父)茂幸さん (母)美香さん
さらちゃん♡ねえね達とたく
さん遊んで幸せに育ってね♡



背景が明るい横長の写真(デジタルデータも可。USB不可)を持参するか、メールで送信(本文に右の必要事項を入力)してください。
*受け付け後、掲載可否を返信します。
▶**募集期間** 11月1日(※)～30日(※)

▶**必要事項** ①お子さんの氏名②フリガナ③性別④生年月日⑤父母の氏名⑥メッセージ(25文字程度)⑦住所⑧電話番号
☎総務課広報広聴係 ☎985-4132
メール 333koho.j@town.masaki.ehime.jp

12月に1歳になる
お子さん募集
*先着5人

サトイモサラダ



●**材料** ● (2人分) 【エネルギー 113kcal (1人当たり)】
サトイモ ……………220g 鮭フレーク …………… 大さじ2
麦みそ……………小さじ1/2強 大豆水煮 …………… 30g
砂糖……………ひとつまみ 青ねぎ …………… 1本

●作り方●

- 1 サトイモはよく洗い、皮付きのまま柔らかくなるまでゆで、皮をむく。熱いうちにつぶし、麦みそ、砂糖を混ぜ合わせる。
- 2 1の粗熱がとれたら、鮭フレーク、大豆水煮、小口切りにした青ねぎを混ぜ合わせる。

Point

サトイモをつぶすと、特有のぬめりでぼってりとまとまりやすくなります。みそ味にすることで和風のサラダに。大豆は水煮のほか、蒸し大豆でも代用できます。



オトナの健康



福祉センター2階
☎ 985-4118
FAX 985-4158

※ 利用時は、マスクの着用を推奨します。

◎健康課健康増進係で健康相談や健康診断ができます。

事業名	月日	時間	場所	内容
総合健診	11月1日(※)	8時～11時30分	福祉センター	健康診査、特定健康診査、後期高齢者健康診査、がん検診など ※ 事前申し込みは下のQRコードから
	11月6日(月)			
	11月14日(火)			
	11月29日(※)			
個別栄養相談	11月7日(火)	9時～12時	JA松山市北伊予支所	糖尿病などの食事指導と相談(1人1時間)
	11月15日(※)	13時～16時		
デイケア(精神保健)	11月10日(金)	9時30分～11時	福祉センター	レクリエーション、創作活動や座談会など
		13時30分～16時30分		
こころの健康相談	11月16日(※)	9時～12時		専門員による個別相談(1人1時間)



☎ 985-4205
FAX 985-4206

高齢者に関する相談などは、地域包括支援センター係まで。

毎日「笑って」健康に

「笑う門には福来る」ということわざがありますが、「笑う」ことが、さまざまな病気の予防や改善につながると、科学的に証明されてきています。

◎笑うことの効果

1 免疫力がアップする

白血球の一種で免疫細胞である「NK(ナチュラルキラー)細胞」が活性化され、免疫力がアップします。よく笑う生活をしていると、風邪などの病気にかかりにくくなります。

2 リラックス効果がある

体には緊張した状態にする交感神経と、リラックスした状態にする副交感神経があります。笑うと、副交感神経が優位になり、リラックスした状態になれます。

3 幸せな気持ちになれる

脳内ホルモン「エンドルフィン」が分泌され、幸福感を感じられます。さらに鎮痛作用をもたらすといわれています。

笑うことが良いとはいえ、「いきなり笑えと言われても…」「笑顔が苦手…」という人もいます。そんな人は、作り笑いでも大丈夫。口角を上げて、笑顔を作ることでも同様の効果があるとされています。

笑顔が苦手な皆さんも、ぜひ鏡に向かって笑顔の練習をしてみませんか。



松前駅界隈ええとこめぐり I

南予鉄道(現伊予鉄道郡中線)が営業を開始した明治29年の停車場は、藤原駅(後に延伸して現松山市駅)一余戸駅一合出駅(移転して現岡田駅)一松前駅一郡中駅の5駅であった。松前駅はちょうど中間に位置し、上りと下りが離合する重要な駅である。合出橋も東しもまだない頃になぜだったろうか。

考えられるのは、①大洲街道(現県道松山松前伊予線)と砥部道(現県道八倉松前線)の合流点であること。砥部道はJR北伊予駅近くの踏切に、西古泉の子聖大権現への道案内の石碑があるほどにぎわっていた。②良港、松前の港がある。砥部焼の積み出し港になり、茶わん船の基地であった。③銀行があるほどの商業地であり、野菜や荷物を出荷する引き込み線があった。④何よりも、松前は「義農の里」である。大勢の著名人が参拝し、伊予鉄道の鉄道唱歌にも歌われた。

今回の歴史散歩は、初めての参加者も多く20人近くになった。一行は、松前庁舎前から県道を西へ向かい松前中学校へ。松前中学校は、昭和29年にここへ新築移転した。正門の表札は松山出身で文部大臣も務め

た安倍能成の書である。昭和27年の町制30周年の式典で、武智雅一翁立像(小倉右一郎作)が当時の庁舎入り口に建てられた(現在は、図書館前に移設)。この像の表額も、職員室にある「自尊自重」の扁額も、安倍能成の書である。校門を入ると句碑があった。次号に続く。(鷺野共次郎記)

【参考文献】『伊予鉄道百年史』伊予鉄道株式会社 1987年、早川かずし『幸せを呼ぶ魔法の杖』松前史談第36号 2020年



1 安倍能成揮毫の校名
安倍能成は、明治16年、大街道の町医者の八男として生まれ、東京帝国大学に進み夏目漱石とも交流があった。昭和21年、文部大臣として占領軍の教育改革に毅然とした態度で対応したことは有名。文相を退いた後は学習院の院長を務め、日本のオールド・リベラリストの典型といわれている



2 正岡子規の句碑
校門を入ると、子規が松前の情景を詠んだ句碑がある。俳句に造詣が深い当時の校長が選句し、松前町出身の白石春樹知事が昭和34年9月に建立した

11月11日(土)の歴史散歩はJR北伊予駅西側界隈を訪ねます。8時30分に松前庁舎南駐車場を出発。お申し込みは麻生まで。

松前史談会(麻生) ☎ 090-4472-8136

community learning center
公民館 だより

【開館時間】 9時～22時 【休館日】 12月28日～1月4日
◆東公民館 神崎 210 ☎ 984-1159 FAX 984-1457
◆西公民館 北黒田 966-2 ☎ 984-5313 FAX 984-5313
◆北公民館 昌農内 456-1 ☎ 984-7529 FAX 984-9398

東公民館 毎月順番に活動内容をお届け!
「想いを描く」親子アート教室



④1階ロビーは、華やかな作品でいっぱい ⑥粘土をこねこね。どんな形にしようかな

9月9日、第3回親子アート教室を開催し、親子22人が参加しました。講師は、新田高等学校美術講師の遠藤貢治先生で、テーマは、「ハロウィンパーティー」。ハロウィンパーティーで使えるお面と帽子を、親子で力を合わせて作りました。

まずは、お面づくり。粘土を使って好きな形を作り、絵の具で塗っていきます。帽子は、カボチャ、コウモリや猫の形のフェルトなどを使用して飾り付けし、個性あふれる作品が仕上がりました。

アート教室は全8回。教室で作った作品は、1階ロビーで展示します。子どもたちのワクワクがたくさん詰まった作品を、ぜひご覧ください。

Let's Enjoy Books
ふるさと ライブラリー

◆開館時間 9時30分～19時
◆問い合わせ ☎ 985-4140 FAX 985-1386
https://www.i-masaki.jp/library/
◆11月の休館 30日(土)

おはなし会
18日(土)11時～
文化センター2階
ふるさと学習室

◆新着本 紹介

毎週新しい本を入荷し、随時、新着本コーナーに展示しています。貸し出し状況、予約状況はお問い合わせください。

▶ どうしようもなく辛かったよ
朝霧咲・著
講談社



バレエの練習に明け暮れる若菜は、「特別になりたい」と願う中学生。3年生になると、顧問の異動によりチームが動揺。若菜の「ある提案」によって、落ち着きを取り戻したチームは最後の大会に向かうのだが…

▶ リカバリー・カバヒコ
青山美智子・著
光文社



公園にある古びたカバの遊具カバヒコには、自分の治したい部分と同じ部分を触ると回復するという都市伝説がある。誰もが抱える小さな痛みを優しく寄り添ってくれる、純度100%のヒーリングストーリー

▶ 蜘蛛の牢より落つるもの
原浩・著
KADOKAWA



フリーライターの指谷は、21年前に起こった事件の調査記事を依頼される。集団自殺とされているが、不可解な点が多い。取材を進める指谷の周りで異変が起こり始める—



▶ なにができる?
キボリノコンノ作
PHP 研究所

「木」が、つやつやぷるぷるのおいしそうな「ゼリー」に変身!? SNSで話題沸騰中の木彫り作家による、あっと驚く作品がいっぱい。わくわくと驚きで、子どもから大人まで楽しめる絵本



▶ パンどろぼう
せかいいちかわいいてづくり
柴田ケイコ・原作
KADOKAWA

大人気絵本「パンどろぼう」初の手芸本。キャラクターたちのマスコット、おもちゃやバッグなどを手作りしてみませんか。名シーンのグッズを作って、日常を「かわいい」で飾りましょう



▶ 美術の進路相談
美術の進路相談
イトウハジメ・著 / ポプラ社

画家、漫画家、イラストレーター。絵を描く仕事をしたいけど、不安を感じている人たちへ諦めない方法を教えます。絵が下手だけど美術が好きなら、もう一度絵を描きたい人などにおすすめ

健康のヒケツ

町民が健康のヒケツを伝授します



「目標に向かって挑戦することが健康のヒケツ」

やまうち あさみ
山内 麻美 さん (30代)

5月に家族で松前町に転入した山内麻美さん。4歳の柑奈ちゃん
と9カ月の橙真くん、2人の子育てに奮闘しているお母さんです。

「子どもの幼稚園のクリスマス会で、楽器を演奏することが目
標」とほほえむ山内さん。幼稚園の音楽サークルに入り、キーボ
ードと打楽器を担当しています。小、中学校の頃は吹奏楽部に入り、
トランペットを担当。昨年、初めて参加した演奏会で達成感を味
わい、今年も挑戦することを決めました。「楽譜を読むのは久しぶ
りで不安もあったけど、家で子どもと一緒に練習してくれるのが
楽しい」と話すように、柑奈ちゃんが指揮者役を務め、練習をする
のが日課。クリスマス会に向けて、練習にも力が入ります。

「旬の野菜や果物を食べるように心掛けている」と食生活にも
気を配る山内さん。最近では、自分の体のことを知るために健診
も受けました。「しっかり寝て、よく食べることが目標」と意気込
み、家族で協力して家事や育児をしながら、自分の時間をつくっ
て、目標に向かって挑戦していきます。

Health



今回は私たちが、スポーツで頑張っている
ことを紹介します。



松前中学校2年生(写真左から)
にしむらかずき 西村風咲さん、こまつひさと 小松久人さん、すずきはがて 鈴木颯さん

このコーナーは、広報担当者で
はなく町民の皆さんがカメラを
持って、松前町の魅力を取材し
ます。取材してくれる人を募集
中です。詳しくは、総務課広報
広聴係(☎985-4132)に連絡を。

松前の魅力伝え隊

学校自慢編

町民が松前町の魅力を取材します

Reporter

Boys&Girls, Be

Kids

Ambitious! 頑張る子どもを紹介します

「みんなが楽しく活動できるブロックを目指す」

(写真左から) たかぎ きさ 高木希咲さん・徳丸、ますい あきと 増井暁士さん・鶴吉
なかごえ さき 中越咲希さん・神崎、ながえ はるか 永江遥香さん・神崎

北伊予小学校6年生の4人は、全校を縦割りにしたブロック
の長としてみんなをまとめています。赤、青、黄、緑に分けられ
たブロックは、運動会で競い合うほか、みんなで協力して行う
「縦割り清掃」や、昼休みに自分たちが決めた遊びをする「ふれ
あいタイム」などを行っています。

足の速さが自慢の増井暁士さんは、立候補で青ブロック長
に。「ブロック長になって、みんなで力を合わせて運動会で勝ち
たかった」と立候補の理由を話すように、みんなで協力できる
ブロックにすることが目標です。1ブロックにつき約100人の児
童をまとめるブロック長ですが、「ブロックの中にいる3人の班
長が、積極的にサポートしてくれるから助かっている」と振り返
るのは、黄ブロック長の中越咲希さん。ブロックの合言葉「イエ
ロースマイル」のとおり、笑顔が絶えないブロックにすることが



目標です。運営委員会の委員長も務めている緑ブロック
長の永江遥香さん。「このブロックで良かったとみんなに
思ってもらえるよう、いつも笑顔でいることを心掛けて
いる」とほほえみ、みんながルールを守って、楽しく活動
できることを一番に考えています。「みんなをまとめるの
は大変だけど、いろんな学年の子とコミュニケーション
がとれて楽しい」と目を輝かせるのは、赤ブロック長の高
木希咲さん。みんなのお手本となるブロック長になること
を目指しています。

「運動会では優勝して、トロフィーを受け取りたい」と
口をそろえる4人。良きライバル、良き仲間として、北伊
予小学校のみんなのために活動していきます。



ホッケー
西村風咲さん

私は、松前ホッケークラブに所属
しています。今年の夏には全国大
会に出場しました。残念ながら決勝
リーグに進むことはできませんで
したが、チームのみんなで全国大会初
の1得点を取ることができました。

今は、来年の全国大会で決勝リー
グに進むことを目標に、チームみ
んで日々の練習を頑張っています。



水泳
小松久人さん

僕は、3歳の頃から水泳を習い始め
て、小学生の時に初めて念願のジュニ
アオリンピックに出場しました。今年の
夏は、四国大会に出場できましたが、
全国中学校体育大会の標準タイムを
切ることはできませんでした。

今の気持ちを忘れず、来年の夏こそ
は全国中学校体育大会の標準タイムを
きって、全国選手と競い合いたいです。



陸上
鈴木颯さん

陸上で短距離をやっています。今
年は、県総体・四国総体で準優勝す
ることができました。大会では、陸上
をする上で「基礎」という土台を固め
ることの大切さを実感しました。

そのため自主練習を中心に、練習内
容を工夫し、ベスト更新を目指してい
ます。「過去の自分に勝つこと」を目標に、こ
れからも陸上を楽しく頑張っていきます。

Statistics

統計 ()は前月比

人の動き (R5.9.30現在)	男性	14,392人	(-14)
	女性	16,067人	(-1)
	合計	30,459人	(-15)
	世帯	13,955世帯	(+24)

松前町は令和42年に25,000人のまちを維持します

Payment

支払 ©納期限内に納めてください

国民健康保険税(普通徴収)	第5期
介護保険料(普通徴収)	第5期
後期高齢者医療保険料(普通徴収)	第5期

納期限 11月30日(木) 口座振替 11月27日(日)

行ってこーわい 会ってこーわい

しげまつ 「重松ゆらさん」

身・心・弓を一つに
三位一体で高みを目指す

No. 182



「初めて全国大会に出場できてうれしかった」とほほえむ岡田中学校2年生の重松ゆらさん＝西古泉＝。8月20日、東京都で開催された「第20回全国中学生弓道大会」に出場しました。

武道の経験者が周りにいたことで、小さな頃から武道に興味があった重松さん。中でも、弓道の道着姿に憧れを抱き、小学校6年生から弓道を始めました。「弓を引き始めたら、自然と気持ちが引き締まる。集中して、心を乱さないように弓を引くことが大切だけど難しい」と話し、週3回の練習ではひたすら弓を引き続けます。「いつもと違う場所での大会で緊張した。プレッシャーで的中させることができなかった」と、予選突破できなかった全国大会に悔しさもありますが、「一緒に団体戦に出場した仲間と声を掛け合いながら大会に臨めて良かった」と振り返ります。

「弓道は、弓を引くだけでなく、弓を引く前と後の所作も大事。弓具（弓道の道具）も丁寧に扱うよう心掛けている」と弓道ならではの心構えも身に付けている重松さん。「これからもできる限り弓道を続けていきたい」と意気込み、前を見据えて弓を引き続けます。

発行/松前町
編集/広報編集委員会
発行日/令和5年11月1日

〒791-3192
愛媛県伊予郡松前町大字筒井631
☎089-985-2111(代) FAX089-985-4148(代)

広告

サンタはアイスクリームを作っている会社です。

主な取引先
赤城乳業株、オハヨー乳業株、協同乳業株、ハーゲンダッツジャパン株、(株)明治、森永製菓株、森永乳業株、モロゾフ株、(株)ロッテ 他

サンタ 〒791-3194 愛媛県伊予郡松前町北川原1205-1
TEL:089-984-1511

詳しくはWebへ
アイスクリーム 検索

広告

エミフルMASAKI

@emifullmasaki @emifullmasaki
@emifull-masaki www.facebook.com/emifull

〒791-3120 愛媛県伊予郡松前町筒井850番
TEL:089-984-2111 エミフル 検索

広告

職人さん募集中

松前土建株式会社
089-984-1019

広告

伊方発電所では、一人ひとりが高い安全意識を持ち、それぞれの仕事に、真摯に向き合っています。

原子力本部 エネルギー広報グループ ☎089-946-9730
伊方発電所 広報課 ☎0894-39-1701
【お問い合わせは 平日9:00～17:00】

伊方発電所の取り組みをこちらで紹介しています ▶

▼編集後記

「楽しかった」4年ぶりに参加した秋祭りから帰ったわが子の第一声。お菓子ももらえたことより、友達と一緒に参加できたことがうれしかった様子。取材でもたくさんの子どもたちに会いました。これからも子どもたちの笑顔が続きますように。(西尾)

